

私の自慢

牛津中学校1年 野方 舞姫まゆみ



私は砥川地区が大好きです。トンボやちようちよが季節ごとに自由に飛び回り、山は紅葉し、同じ山でも違った味がでてきます。

そんな自然に囲まれた砥川には、昔から「石工の里」として有名です。中でも、平川与四右衛門さんが代表的です。江戸時代の石工の頭領で、細やかで天才的な技術を持ち、今まで語りつがれて来ました。与四右衛門が作った石像は全国で39体残っていて、そのうち6体が砥川地区にあります。石工さん達は石像の他にも、佐賀城や名護屋城の石垣作りも手がけたそうです。

砥川小学校では4年生になると石像の版画をほり、カレンダー作りをします。そして産業祭で石像を守るためのぼ金活動をし、そのお金を石像の屋根の修理などのためにきふしています。これからもこの取り組みは後はい達につがれ、ずっと続いて行ってほしいです。

私は、この自然豊かで伝統的な文化が残る砥川地区を大切にしていきたいです。



ぼくらの町 晴田の自慢

晴田小学校6年 野中 優成まさなり



ぼくらの晴田小学校の周りには、楽しい所がいっぱいあります。

例えば晴気川です。1年生の時に生活科で川遊びをしました。メダカやはや、アメンボもいました。きれいな水の中にジャブジャブ入って楽しかったです。

2番目によく行ったのは星蔵寺です。スケッチなどで行ったのですが、キノコやタケノコがたくさん生えていました。奥に入ると、お地藏様がどっさりあってびっくりしました。五百羅漢ということを後で聞きました。

最後に紹介するのは、果樹試験場です。果樹試験場には、色々な果物がありました。ぼく達はミカンの事を教えてもらい、ミカンの摘果作業や収穫を体験してもらいました。初めての体験でドキドキわくわくしました。

この晴田地区は、心優しい地域の方々が、たくさんいて、たくさんお世話になりました。この晴田地区を、もっと楽しく、にぎやかにしたいです。そのため、晴田地区で育ったことを、忘れず、もっとたくましく成長して、がんばりたいです。

